

2019年度 活動報告

資料1

事業期間：2019年4月1日～2020年3月31日

会員数：2019年3月31日時点 23団体・13個人 → 2020年3月31日時点 24団体・20個人

◎役員会

- ・2019年度第1回：2019年5月28日 北海道がんセンター 第5会議室
役員12名・事務局1名・オブザーバー3名参加
- ・2019年度通常総会 2019年5月28日 北海道がんセンター 第5会議室
出席会員数（定足数確認時） 23名（直接出席18名、委任状6名）
オブザーバー4名

◎交流会担当部会

- ・2019年度 第1回北海道がん患者交流会
日程：2019年5月28日 通常総会後に開催(14:40～16:00 第4会議室)
内容：各団体・個人会員の自己紹介、専門部会の担当分けを行い、がん体験者外部講師養成研修と今後の交流会についての意見交換会を行った。(14団体4個人参加)
- ・2019年度 第2回北海道がん患者交流会
日程：2019年9月14日 北海道がんサミット2019の休憩時間(14:40～15:00)に開催
内容：団体会員、個人会員が1分程度のアピールを行った。(12団体1個人参加)
- ・2019年度 第3回北海道がん患者交流会
日程：2020年1月12日 13:00～15:00 ビヤホール銀座ライオン
内容：団体会員、個人会員の親睦を深めるための新年会の開催。(がんセンター3名、北海道庁2名、14団体、4個人の計23名の参加となった)

◎受動喫煙防止対策専門部会への意見出し及び意見聴衆出席

- ・受動喫煙防止対策専門部会への患者連絡会でとりまとめた意見出しおよび意見聴衆

→佐野副代表世話人、柴田副代表世話人が出席(2019年4月17日)

- ・受動喫煙防止対策 北海道庁への意見聴衆出席

→佐野副代表世話人、柴田副代表世話人、森役員、古城役員、松本役員(2019年7月30日)

◎教育担当部会

2019年北海道がん対策基金助成事業がん患者による講師派遣養成講座を実施した。

また、講師派遣養成講座実践実習および見学会を実施した。

内容 午前はがん教育をするにあたり必要な知識や留意点を学ぶため、医療者の立場、教師の立場、教育庁の立場、がん患者やがん患者団体それぞれの立場からの講義。午後はがん教育の外部講師として実践するために必要な基礎を学ぶためのワークショップを実施した。

- ・ **がん患者による講師派遣養成講座研修会 2019年7月27日(土)札幌会場、9月7日(土)帯広会場**
2か所でそれぞれ10:00~16時まで開催。研修参加者は札幌会場25名、帯広会場15名
内がん患者の研修修了者 札幌会場24名、帯広会場7名 計31名
その他札幌会場参加者25名中1名は家族の立場、帯広会場参加者中8名は医療者、支援者で講義のみ受講とした。

- ・ **がん患者による講師派遣養成講座研修修了者による講義実習及び見学会**

内容 がん患者による講師派遣養成講座研修会を修了者が静内、富良野、鹿追の高校で講演を実践しその様子を同研修の修了者が見学した。

講師実践は3名、見学者は10名となった。

2019年11月8日静内高校(講師実践 柴田副代表世話人)見学者7名

2019年12月16日富良野高校(講師実践 滝澤役員)

2019年12月16日鹿追高校(講師実践 古城役員)見学者3名

- ・ **2020年北海道がん対策基金助成の応募**

昨年度に続き、2020年度がん患者によるがん教育講師派遣システムづくり事業として助成を申請中。がん患者によるがん教育講師派遣養成講座の開催予定地を石狩、十勝・釧路、渡島・松山の3か所で行う計画で申請した。

- ・ 2020年2月29日がん教育講師派遣養成講座修了者による勉強会の開催を企画し参加者を募集した。コロナウィルス感染拡大のため次年度に開催を延期した。

◎その他

- ・ **令和元年度(2019年度)北海道がんサミット 2019 オール北海道で令和のがん対策をすすめようへ参加**

内容 第一部は「地域に根ざしたがん対策のあり方」と、「現代のがん検診の正しい知識とあり方」を題し函館と室蘭のがん対策の現状などそれぞれ講演、第二部パネルディスカッションで平成時代から令和時代へと題し、患者、医療者、行政担当者、議員、メディアそれぞれの立場の方々より受動喫煙、がん教育、医療連携・在宅医療について現状と令和のがん対策に向けた意見交換をした。

なお北海道がん患者連絡会事務局からは講演1名、パネリスト3名が登壇した。

講演 「地域に根ざしたがん対策のあり方」齋藤さちこ役員

パネリスト 佐野英昭副代表世話人（受動喫煙）、柴田直美副代表世話人（医療連携・在宅医療）
古城剛役員（がん教育）

- ・札幌医科大学大学院医学研究科「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プラン事業」に係るがんプロフェッショナル事業に対するアンケート調査実施の北海道がん患者連絡会加入患者団体との協力

（2019年9月26日～10月18日）

内容 がん専門医療人材養成プラン事業について札幌医科大学より北海道がん患者連絡会へアンケート調査の協力依頼を受けた。がん専門医療人材養成プラン事業についてのアンケートを各患者団体へ配布し調査依頼の協力をした。

◎講師派遣

- ・令和元年度（2019年度）がん教育研修会 2019年11月18日
「外部講師と連携を図ったがん教育の取組み」：古城剛役員
「がん教育の充実に向けて」：内山浩美役員

◎後援依頼

- ・パールリボンキャラバン 2019in 札幌 肺がんをみんなで学ぼう～肺がんと向き合うために～
2019年10月19日 北海道肺がん患者と家族の会
- ・Motto おび広がるプロジェクト がんになる前に知っておくこと（協力依頼）
2019年10月19日 がん患者・家族の支援会 enn
- ・希少がん GIST と NET を知ろう・学ぼう 2019年11月2日 ジスターズ北海道
- ・難治性がん啓発キャンペーン 2019
難治性がん啓発キャンペーン実行委員会 2019年5月18日、6月23日
NPO法人パンキャンジャパン北海道支部

◎外部委員

- ・北海道がん対策基金運営委員会：寺澤孝男役員・内山浩美役員
- ・札幌市がん対策普及啓発キャンペーン実行委員会：森猛役員
- ・がん専門医療人材養成プラン評価委員会：柴田直美副代表世話人
- ・がん教育総合支援事業における連絡協議会：古城剛役員
- ・北海道がん対策推進委員会：滝澤ひとみ役員
- ・北海道がんサミット 2019 実行委員会
佐野英昭副代表世話人、柴田直美副代表世話人、古城剛役員、内山浩美役員、横道めぐみ役員
齋藤佐知子役員、森猛役員、北野克予役員、滝澤ひとみ役員、松本洋子役員